



2015 紀の国 わがやま大会

第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

審判（副）委員長
氏名： 谷口 和久
確認： 済

バレーボール競技 戦評用紙

種別	精神障害者の部	会場	田辺市体育センター
----	---------	----	-----------

平成 27 年 10 月 25 日 日曜日 第 2 日目

A コート 第 3 試合

☒ 1 回戦 ☐ 交流試合 ☐ 準決勝 ☐ 3 位決定戦 ☐ 決勝

◎試合結果

勝利チーム					
横浜市	2	25	—	14	
都道府県 指定都市名		25	—	10	
			—		
					0 和歌山県
					都道府県 指定都市名

【審判員】

主 審： 狩谷 弘 副 審： 小山 美月
記録員： 辻村 美月 A・S： 北村 芳浩・小山 由晃

【戦 評】

記載者： 矢野 孝信（戦評委員）

前年度優勝の横浜市と開催県である和歌山県との注目カード。第1セット序盤、横浜市が1番林選手の連続スパイクでリズムよくスタートを切る。和歌山県も先取点からサイドアウトを繰り返し、白熱した攻防を展開。しかし横浜市は3番村田選手の好サーブから連続ポイントし、ゲームの主導権を握る。それに対し和歌山は8番足立選手のスパイクを中心に食い下がるが、横浜市は3番村田選手、12番清水選手の安定したトスによって1番林選手、11番白鳥選手が確実に得点し、25-14で先取した。

第2セットは横浜市11番白鳥選手のスパイクなどで7-1とするが、和歌山県6番志野（正）選手の好レシーブと3連続サービスエースにより、一時7-7の同点とする。しかし再び横浜市11番白鳥選手、1番林選手のスパイクによって和歌山県を引き離し、25-10として2セットを連取。横浜市が勝利した。

150

300

450